



個人投資家向け会社説明会

シスメックス株式会社 （東証プライム：6869）

2024年5月29日

取締役専務執行役員 立花 健治

Together for a better
healthcare journey

Index

1 シスメックスの現在

シスメックスとはどのような会社なのか？

2 シスメックスの未来

さらなる成長へ

3 業績予想・株主還元

1

シスメックスの現在

～ シスメックスとはどのような会社なのか？ ～

シスメックスのプロフィール

- ヘマトロジー分野
(血球計数検査)
 - 血液凝固検査分野
 - 尿検査分野
- グローバルシェア

No.1



2024年5月現在

世界におけるシスメックスの
ヘマトロジーシェアは
50%以上

売上高

3,637 億円

2022年3月期

2年で約1,000億円
の伸長

4,615 億円

2024年3月期

(億円)

製品輸出先の国・地域

190 以上

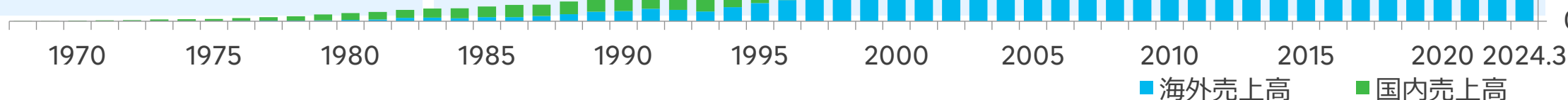


グループ従業員数 2024年3月末現在

11,012 人

時価総額 2024年5月24日現在

1兆6,816 億円



■ 海外売上高

■ 国内売上高



“われわれが生み出す製品の提供により、
社会課題の解決に貢献するとともに、
われわれ自身の生活を豊かにする”

—
そのために…
↓

お客様
への安心

取引先
への安心

従業員
への安心

創業時に「三つの安心」を経営の軸と定めた

Sysmex Way

Mission

ヘルスケアの進化をデザインする。

Value

私たちは、独創性あふれる新しい価値の創造と、人々への安心を追求し続けます。

Mind

私たちは、情熱としなやかさをもって、自らの強みと最高のチームワークを発揮します。

Shared Values

お客様に対して

常にお客様の視点で行動し、確かな品質ときめ細やかなサポートにより、お客様に安心を届けます。
常にお客様が真に求めるものが何かを追求し、お客様の期待を超える新しい価値を提案します。

従業員に対して

多様性を受け入れ、一人ひとりの人格や個性を大切にすると共に、安心して能力が発揮できる職場環境を整えます。
自主性とチャレンジ精神を尊重し、自己実現と成長の機会、成果に応じた公正な処遇を提供します。

取引先に対して

公平・公正を基本とした幅広い取引により、取引先の皆様に安心を届けます。
相互の信頼関係と研鑽により、取引先の皆様と共に発展する企業をめざします。

株主様に対して

経営の健全性と透明性を高め、積極的な情報開示とコミュニケーションで、株主の皆様に安心を届けます。
堅実かつ革新的な経営を推進し、持続的な成長と株主価値の向上に努めます。

社会に対して

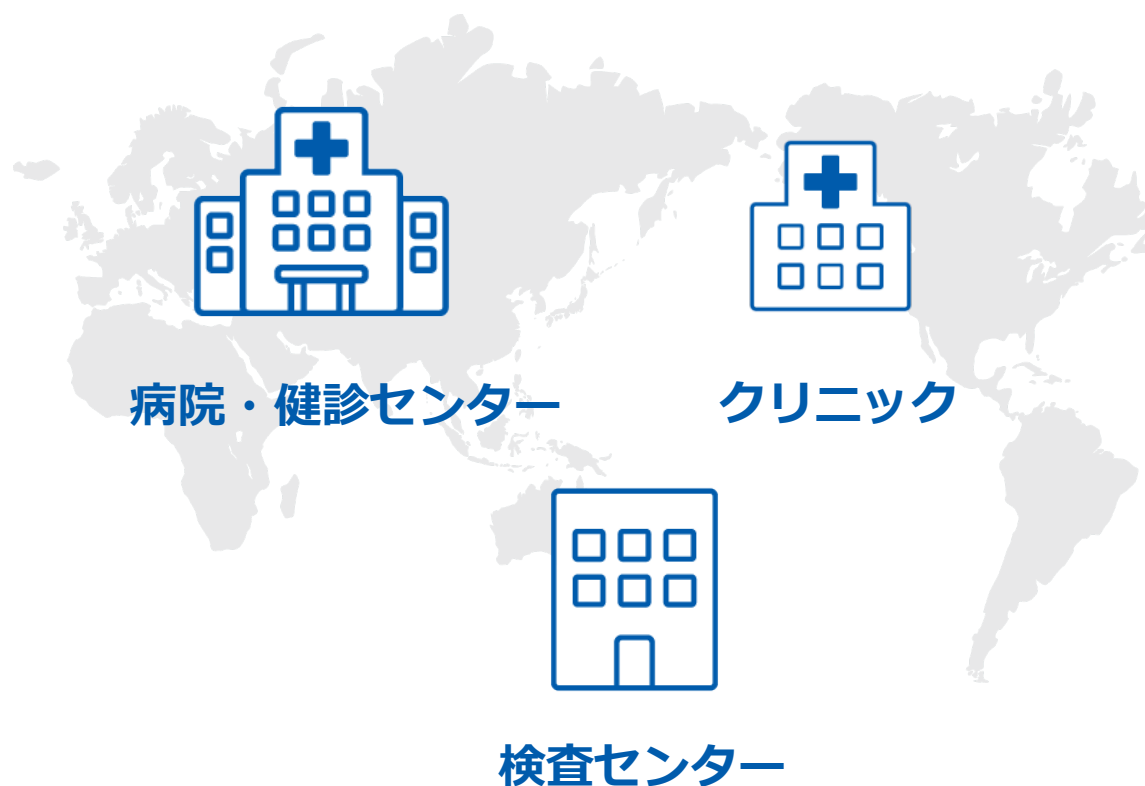
法令遵守はもとより、常に高い倫理観にもとづいた事業活動を推進し、社会の全ての皆様に安心を届けます。
環境問題をはじめ地球や社会が抱える様々な問題の解決に、社会と共に取り組みます。

安心 (anshin) は、シスメックスの企業理念の根幹にある言葉であり、当社が創業以来追求してきた本質的な価値として、以下のような意味を持ちます。

- ・お客様が使用する当社の製品やサービスについて、**安全性、品質等に不安がない状態**
- ・ステークホルダーが、当社との関係、取引、対話等において**信用・信頼でき不安がない状態**
- ・人々が、自分自身の健康、生活などに**不安がなく、心が落ち着いている状態**

シスメックス製品が活躍する場所

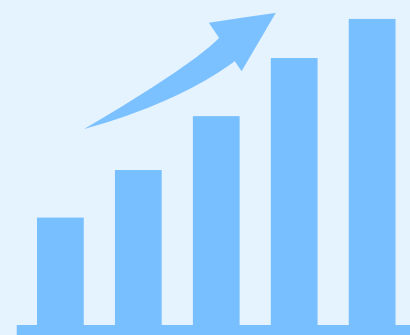
■ 主な使用先



■ 市場の規模

検体検査事業のグローバル市場規模

年平均成長率：約4%



約**12.5兆円**
(約800億USD)

1USD = 157円換算

※市場規模および成長率は、開示情報に基づいて当社独自で推定データを算出。

シスメックスは検体（血液・尿）検査の会社

病院や健診センターで採取された検体（血液・尿）はシスメックスの機器で分析されています



医療における多くの意思決定を支えている「検査」
シスメックスは血液・尿など「検体」を測定する「検体検査」領域で事業を展開

検体検査



検査に応じた検体の採取
※免疫検査・生化学検査は同じ検体種類



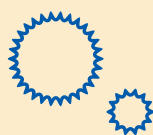
ヘマトロジー

*貧血、白血病、
血小板減少症など



血液凝固検査

*血友病、心筋梗塞、
脳梗塞など



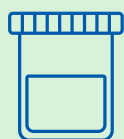
免疫検査

*感染症（COVID-19な
ど）、がん、ホルモン異
常など



生化学検査

*糖尿病、動脈硬化、
肝機能障害、腎機能障害など



尿検査

*細菌感染、尿路結石、
腎臓病、糖尿病など



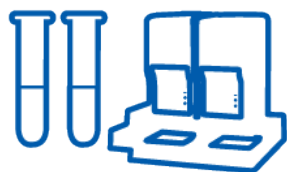
遺伝子検査

*がん、ウイルス、遺伝性疾患、
など

*関連する疾患の例

ヘマトロジー分野とは

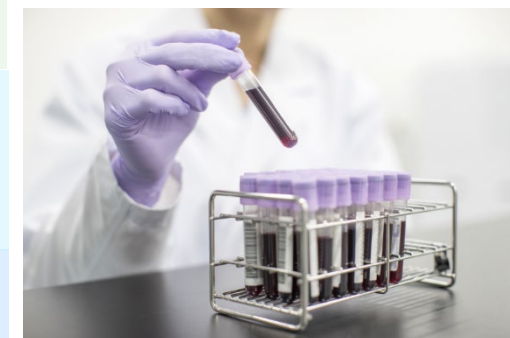
シスメックスが最も強みとしている、世界共通のスクリーニング検査



赤血球や白血球、血小板の数や異常を調べる

- ✓ 体中を巡っている赤血球、白血球、血小板は、人びとの生命活動において**基本的かつ重要な役割**を果たす
- ✓ ヘマトロジーは、さまざまな体の状態を反映する**検査の入口（スクリーニング）**として使用されている

血球	赤血球 	白血球 	血小板 
役割	酸素の運搬	細菌やウィルスから 体を守る	出血を止める
診断 治療効果	貧血・赤血球増加症 など	感染症・アレルギー ・白血病など	血小板減少症 ・肝硬変など



ヘマトロジー分野の製品

検査は専用の機器と試薬の組み合わせで行われる

■ 機器

■ 試薬

大規模病院・検査センター向け

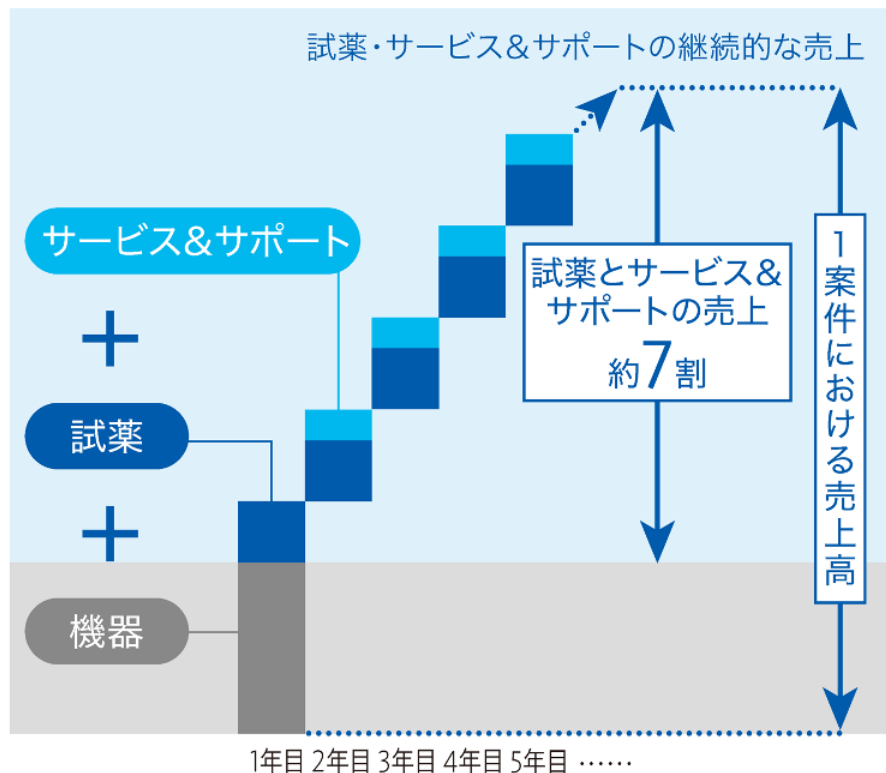


中規模病院向け

クリニック向け



ビジネスモデル



- 機器販売の後、**5-7年にわたって安定的に**試薬とサービス&サポートの収益が得られる
- 試薬の売上は、**検査数に応じて増加**



景気に左右されにくく
長期的に安定した収益を確保

ヘマトロジー分野 グローバルシェアNo.1



ヘマトロジーを通じて世界中の人々の健康に貢献



販売・サービス拠点
44カ国62拠点



試薬生産拠点
10カ国14拠点



機器生産拠点
国内中心に8拠点
* 中国など地域特有スキームにも対応



**グローバルシェアは50%を超え
医療機器分野において
多くの顧客と接点を持つ企業**

お客様が期待されていること

当社の直接的なお客様（プロフェッショナル）

健常者・未病者・患者さん

適切な医療を
必要な時に必要な場所で

医師

適切かつ高品質な診断と治療を
タイムリーに患者さんへ

検査室

正しい検査結果と診断支援情報を
タイムリーに医師へ



製品



サービス体制



データ標準化



学術サポート

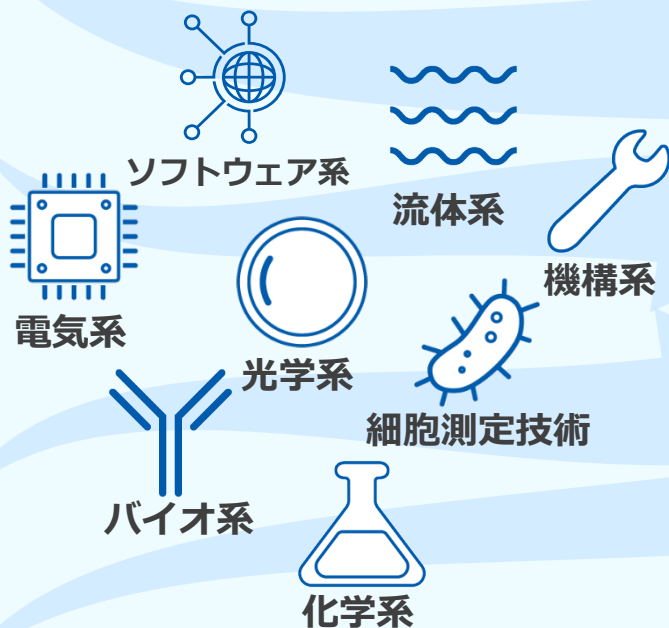
- ✓ 高品質で高い耐久性能を有する製品
- ✓ 検査室にとって高い生産性と安全性
- ✓ 検査結果のグローバル標準化
- ✓ 検査を止めないサービス体制
- ✓ 適切な情報提供とサポート



製品①

高品質、高い耐久性を有する製品

多様な技術の融合



期待に応える開発力



機器



試薬

微量検体測定

多項目解析

高い再現性

高い処理能力

高い耐久性

結果報告



The image shows a sample blood test report card. The title is '血液検査報告書' (Blood Test Report). It includes patient information, test results, and a table of values.

項目	値	単位	参考値
赤血球数	4.20	10 ¹² /L	4.0-5.0
赤血球容積率	48.0	%	45.0-55.0
赤血球数	14.8	10 ¹² /L	12.0-15.0
赤血球容積率	43.5	%	40.0-50.0
赤血球数	91	10 ¹² /L	80-100
赤血球容積率	30.8	%	25.0-35.0
赤血球数	34.0	10 ¹² /L	30.0-40.0
赤血球容積率	24.6	%	20.0-30.0



製品②

お客様の期待を超える製品・サービスを追求

1960年代



1980～90年代



経済成長に伴う健康需要の高まり
検体数の増加

検査の効率化
検査技師の安全性確保

検査の自動化・普及促進

世界初のヘマトロジー搬送システム商品化



従来
顕微鏡（目視）

国内初の自動血球計数装置
「CC-1001」の実用化に成功





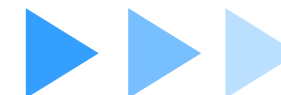
製品③

お客様の期待を超える製品・サービスを追求

2000年代



2020年代



ITを活用した
検査品質の担保・効率化

さらなる効率化とエコフレンドリー

ITに適応した製品・サービス

フルオートメーションシステム
環境負荷低減の製品

ネットワークサービスの提供開始



ヘマトロジー新製品の発売開始



医療機関で検査を止めない工夫

■ 検査が止まると...

検査室

検査結果を
医師へ報告できない

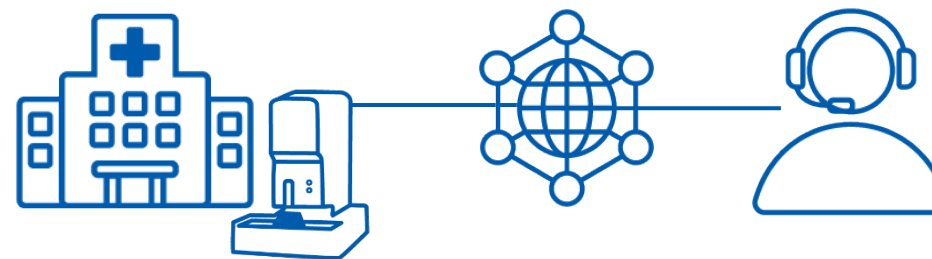
医師

正しい診断・治療が
できない

患者さん

適切な処置・治療を受けることができない

ネットワークを活用し、故障を未然に防ぐ



- ✓ 機器とサポートセンターをネットワークで接続し、機器の状態をリアルタイムに把握
- ✓ 遠隔サポートの実現

24時間 365日体制



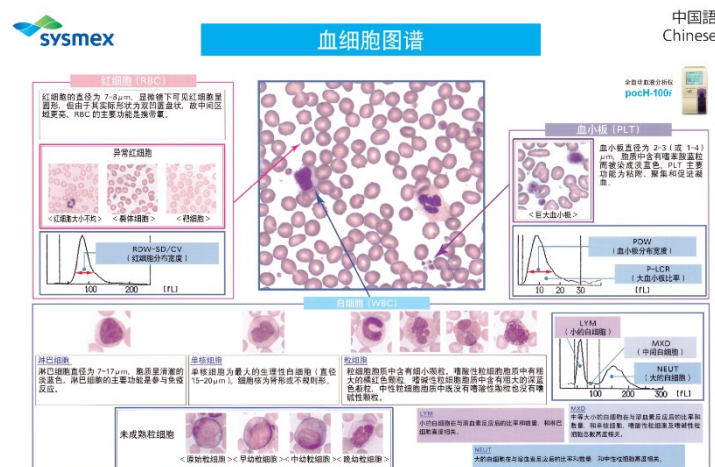
学術情報の提供とサポートで検査の質向上に貢献



世界各地にて
学術セミナー開催

著名な医療関係者の協力を得て
医療・検査の最新情報に関する
セミナーの開催、学術資料の提供

多言語対応の
幅広い学術資料



直接販売・サービス&サポート地域の拡大

直接販売によりお客様のニーズをつかみ、新たな成長機会を獲得

～1990年代

代理店買収など
効率的な直販エリアの拡大

2000年代

ヘマトロジーシェア
グローバルNo.1

2020年代

新興国の主要国での
直販化拡大

インド、ブラジル、
サウジアラビアなど

米国：最大市場での直販化に成功
中国：市場に適した販売網強化

欧州：UKを皮切りに直販拡大
AP*：主要国で直販体制整備

AP：アジア・パシフィック地域

製品・サービスを通じた社会貢献活動を実施

医療アクセス向上に向けた取り組み

- ✓ マラリアの早期診断・治療への貢献



マラリア原虫の感染を約1分*で高精度に自動測定する機器を開発、新興国を中心に販売

* 検体セットから結果の判定までの時間

公正なスポーツ運営への貢献

- ✓ ドーピング検査の品質向上支援



世界アンチ・ドーピング機構が認定または承認する分析機関、世界30施設においてシスメックス製品が採用

ヘマトロジー分野でグローバルNo.1



世界中のお客様の期待に応え、期待を超えることを追求し続けて来たことにより、圧倒的な地位の確立へ



製品

高性能・高品質・耐久性
フルオートメーション化



直接販売・サービス



① 検査を止めない

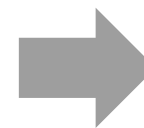


② 高品質な検査による
確かな診断を支援



③ 学術的な支援・
保守サービス

安心




シスメックスブランドへの
安心感と
新たな価値創造への期待



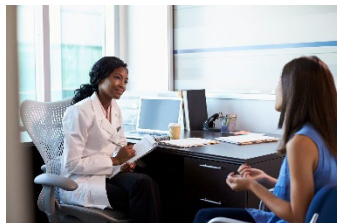
成長機会

シスメックス製品を安心して使用いただくことに
誇りを持った従業員

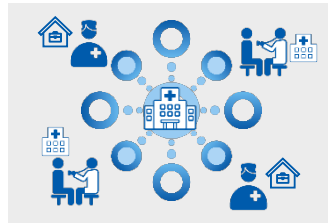
2

シスメックスの未来
～さらなる成長へ～

技術革新がもたらすヘルスケアの進化



- ✓ 治療から予防へのシフト
- ✓ セルフメディケーション



- ✓ Web3.0、AI、メタバースなどの普及
- ✓ 遠隔医療の本格化



- ✓ 新たなアルツハイマー病治療薬
- ✓ 再生細胞医療の実用化

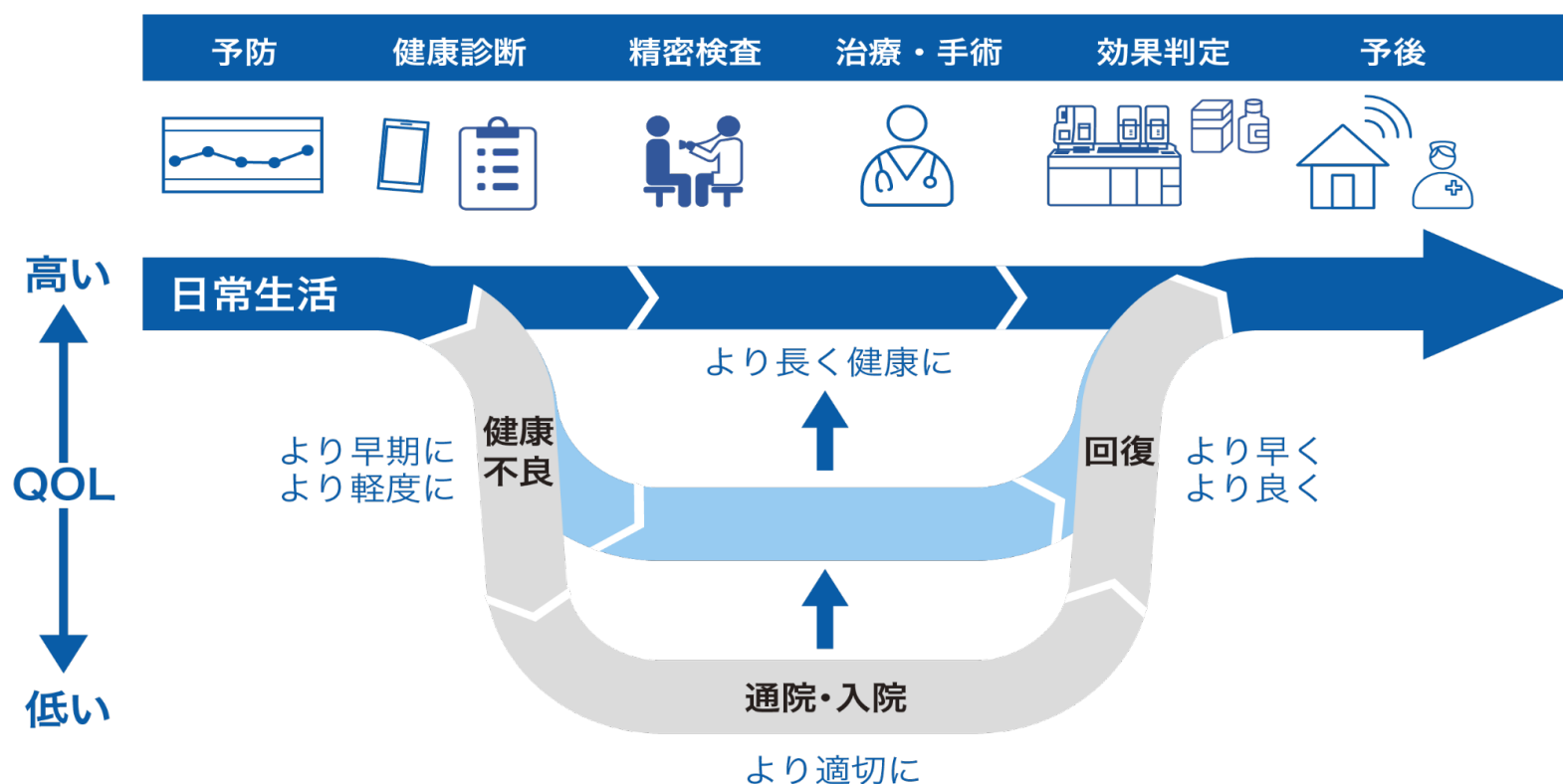
医療の個別化、
分散化による
医療フローの変容

デジタル技術の
医療への応用

より高度化する
治療への対応

シスメックスの新長期ビジョン

～より良いヘルスケアジャーニーを、ともに。～



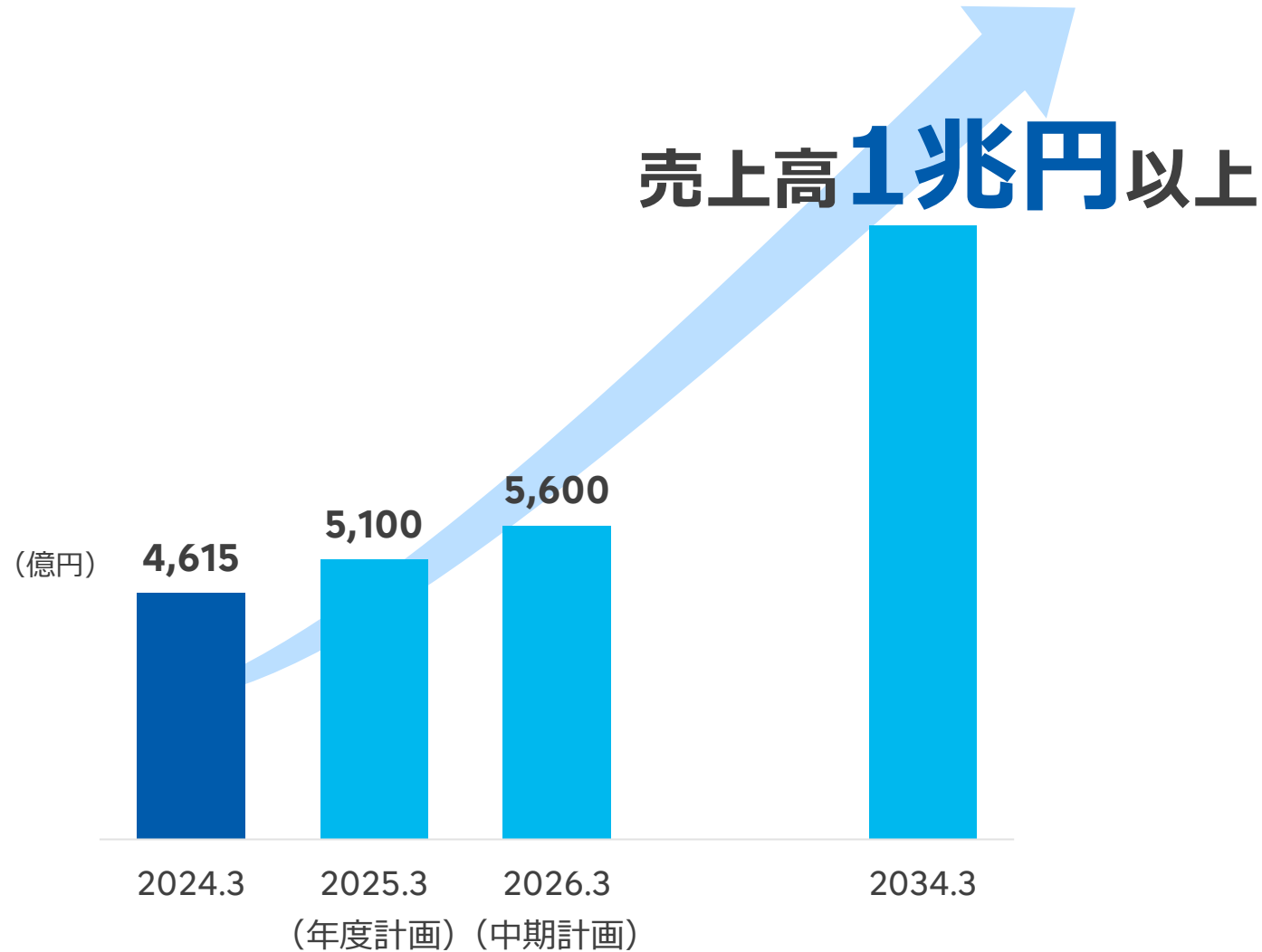
検査の広がり

検査が必要な場面の拡大
新たな価値の創出



新たな取り組み

手術支援ロボット
再生細胞医療



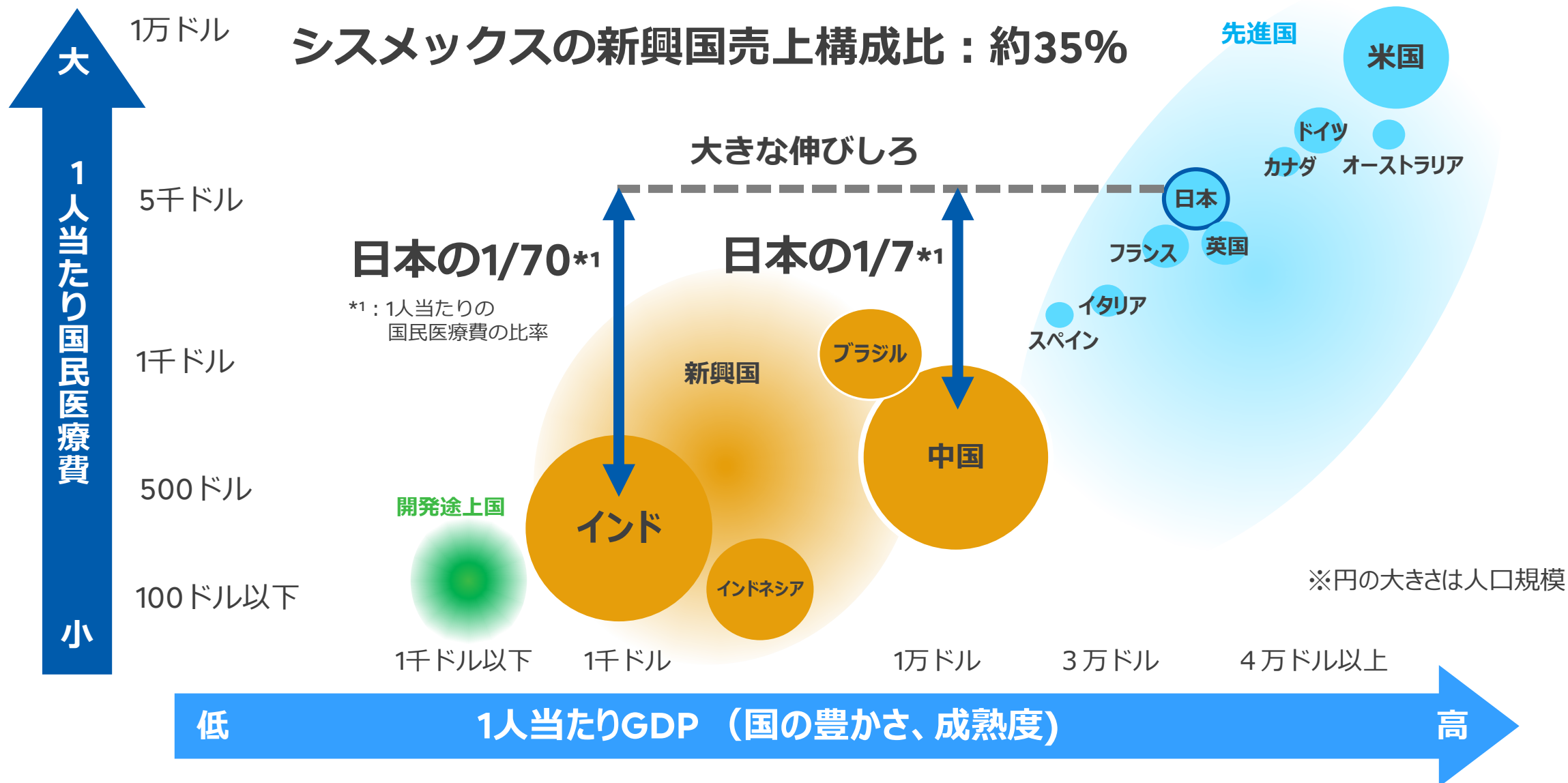
成長戦略

1. 新興国戦略
2. 既存事業の強化
3. 新規事業の拡大

新興国戦略の取り組み

～ インド、ブラジルなどでの成長 ～

ヘルスケア市場のポテンシャル



大幅な成長が見込まれる市場への積極的な取り組み

インド

- ✓ 生産拠点の拡大
2025年3月期 新生産工場稼働
- ✓ インド市場向け製品の開発推進



インド新生産拠点（建設中）

インド売上高推移



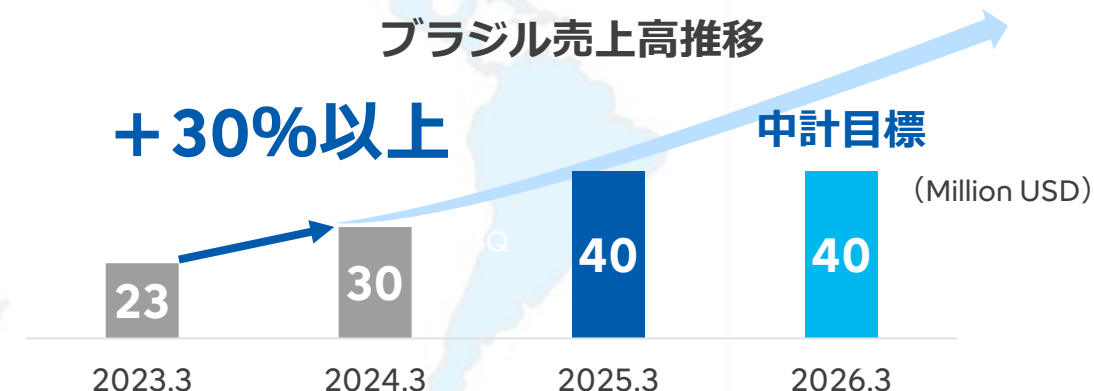
ブラジル

- ✓ 中下位市場への販売体制強化
- ✓ トレーニング施設の開設
(Center for learning)



ブラジルトレーニングセンター

ブラジル売上高推移



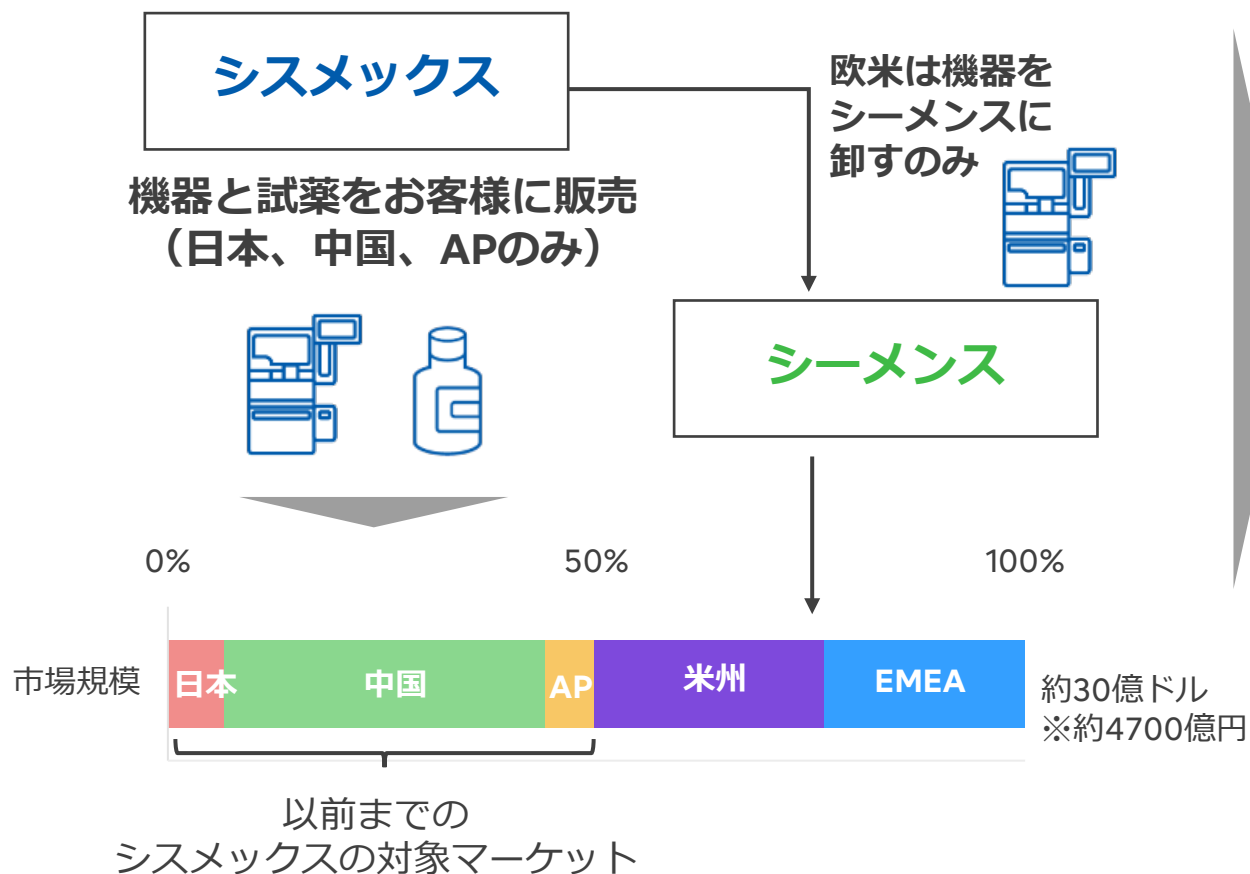
既存事業の強化の取り組み

～ 血液凝固分野の拡大など ～

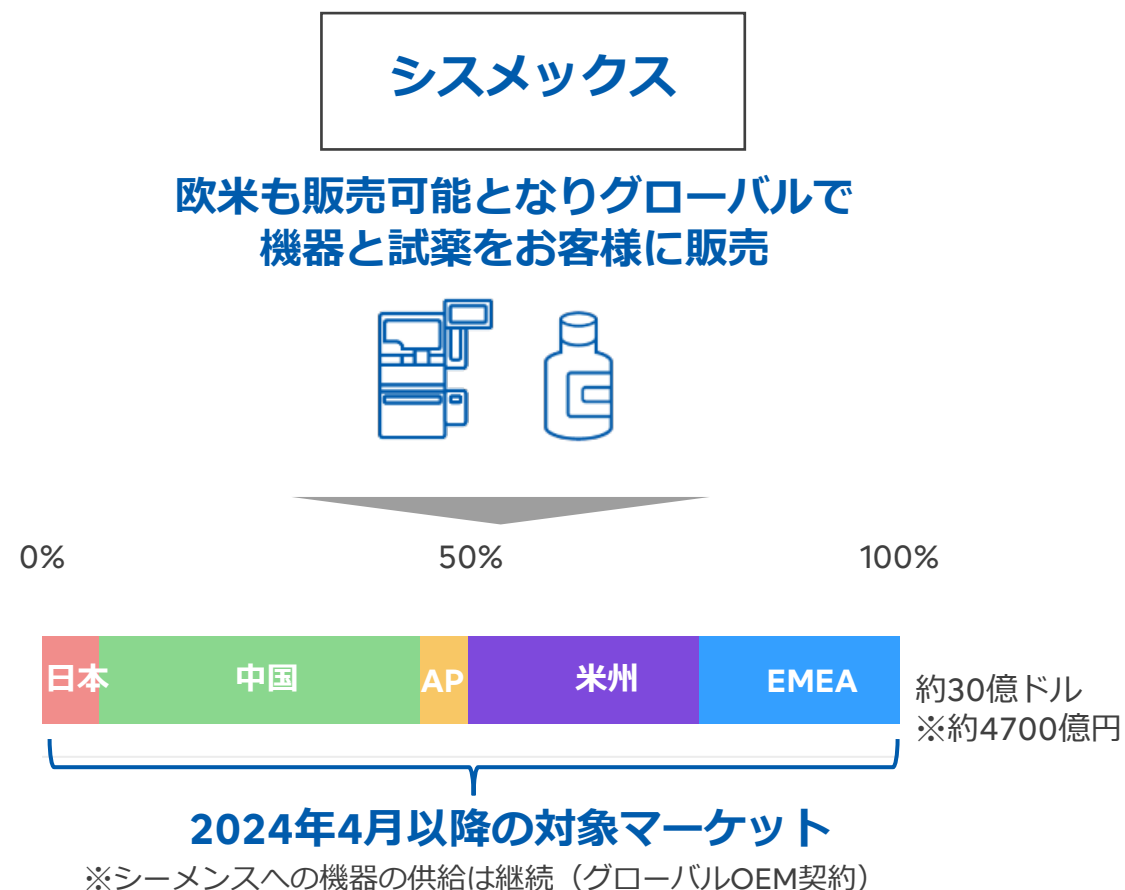
既存事業の強化①：血液凝固分野における大幅伸長

販売対象エリアが2倍へ拡大

以前（2024年3月まで）



2024年4月以降



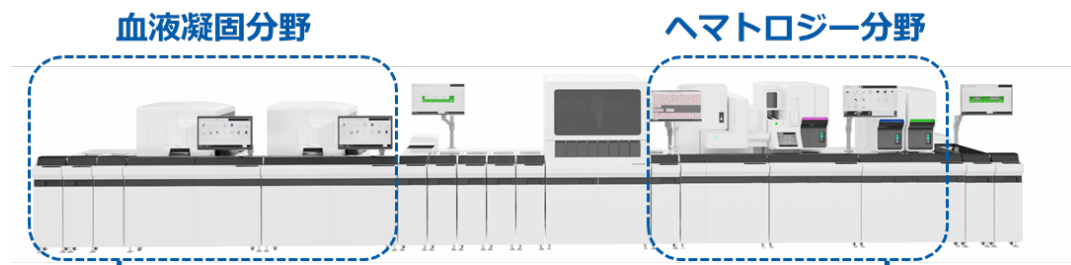
既存事業の強化①：血液凝固分野における大幅伸長

欧米でのヘマトロジー分野の
高い顧客満足度、No.1シェアの強み

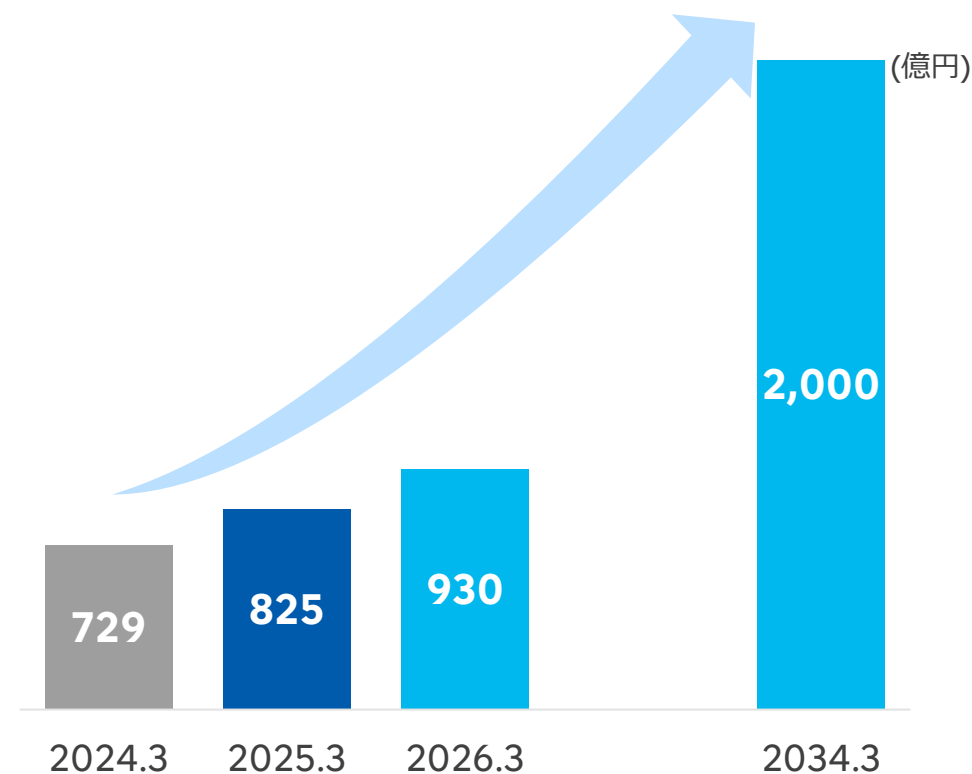


欧米での血液凝固ビジネスに
最大限生かせる（大きなシナジー効果）

- ✓ 米国における顧客満足度調査17年連続No.1
- ✓ シェアNo.1のヘマトロジー既存システムへ凝固機器を拡張



血液凝固分野の売上高実績と計画



血液を用いたアルツハイマー病検査の普及を目指す

増加の一途をたどる認知症患者数*1

現在：約5,500万人以上

2050年：約1億3,000万人

*1：出典 Global status report on the public health response to dementia
executive summary (Sep. 2, 2021, World Health Organization)

認知症の病型の割合

レビー小体型認知症 / 認知症を伴う
パーキンソン病
4.3%

その他
8.6%

脳血管性認知症
19.5%

アルツハイマー病
67.6%

認知症の60-70%が
アルツハイマー病*2

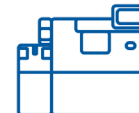
*2：出典 認知症施策の総合的な推進について
(厚生労働省老健局、令和元年6月)

新たな検査方法の提案

NEW



血液検査



機器



試薬

- ✓ 低コスト
- ✓ 身体的負担少ない（簡便）
- ✓ 多くの病院で検査が可能



画像検査



髄液検査

- ✓ 高コスト
- ✓ 身体的負担が大きい（痛い）
- ✓ 検査が可能な病院が少ない

確定診断・治療

新規事業の拡大に向けた取り組み

～ メディカルロボット事業など ～

新規事業の拡大

メディカルロボット事業

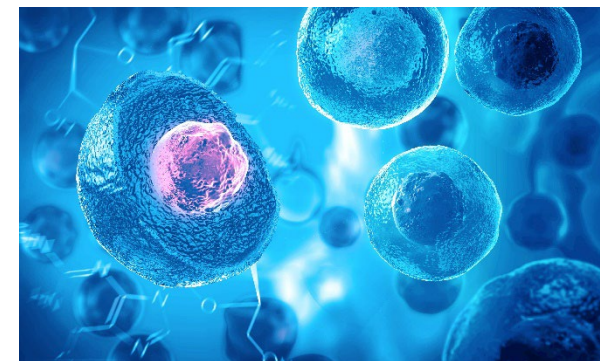
手術支援ロボットシステム



 **hinotori™**

再生細胞医療

iPS細胞由来血小板など



デジタル医療

在宅医療支援システムなど



kaleido
TOUCH



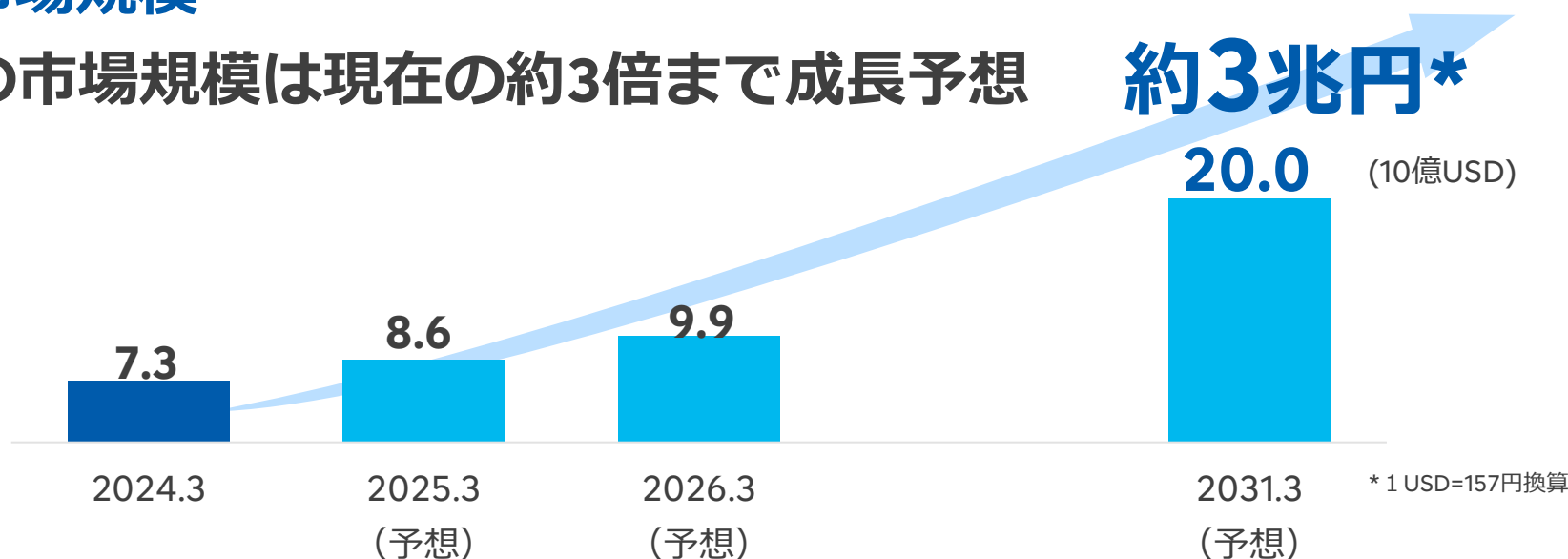
新規事業の拡大：メディカルロボット事業

医療ニーズ

- ✓ 患者負担が少なく、早期の社会復帰への貢献
- ✓ 手術支援ロボットによる精密な手術の実現、遠隔手術への期待

グローバル市場規模

- ✓ 2030年の市場規模は現在の約3倍まで成長予想



(注) 顧客購入価ベース 出典：TechSci Research + Intuitive Surgical Annual Report 2021 (2025年迄)、2030年はメディカロイド予測

新規事業の拡大：メディカルロボット事業

グローバル展開開始など新たなフェーズへ

■対象の診療科

- ✓ 2024年4月新たに呼吸器外科の適用承認を取得
- ✓ 日本のロボット支援下手術件数の90%超をカバー

泌尿器科	消化器外科	婦人科	呼吸器外科
心臓外科	耳鼻咽喉科		

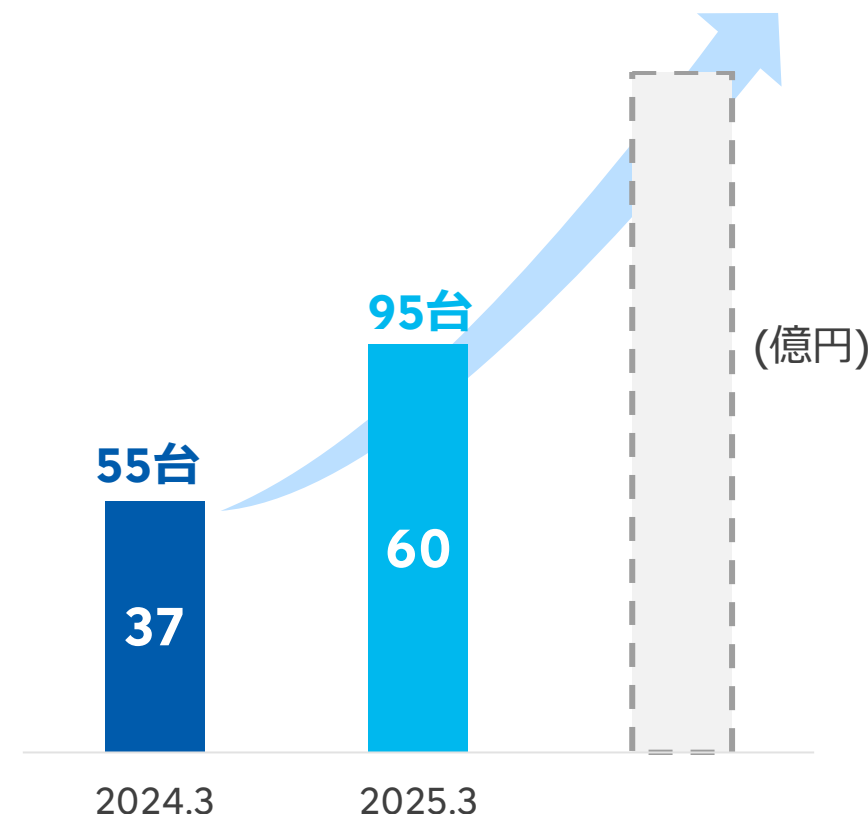
■hinotoriのグローバル展開

- ✓ 日本市場は導入済み（55台）
- ✓ 2025年3月期 アジアへの展開加速
※シンガポール認可取得済み
- ✓ 2026年3月期 欧州への市場参入予定
- ✓ 2027年3月期 米州市場への参入予定



hinotori

■販売台数実績と計画



3

業績予想・株主還元

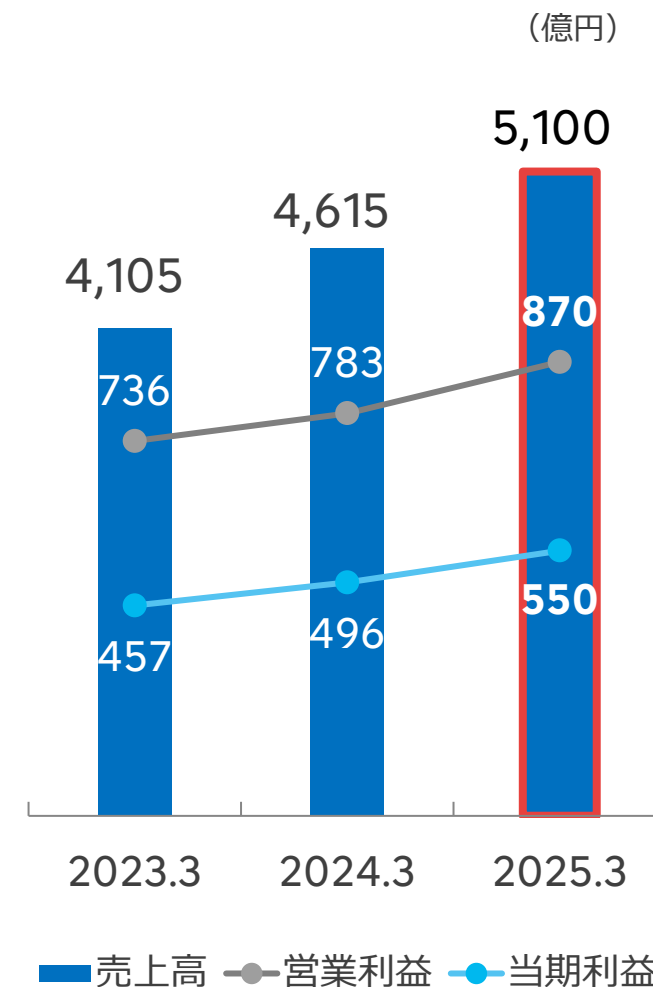
2024年3月期実績および2025年3月期通期予想



2024年3月期実績

2025年3月期 通期予想

	実績	構成比	前年同期比	予想	構成比	伸長率
売上高	4,615.1	100.0%	112.4%	5,100	100.0%	+10.5%
営業利益	783.8	17.0%	106.4%	870	17.1%	+11.0%
親会社の所有者に帰属する当期利益	496.3	10.8%	108.4%	550	10.8%	+10.8%



2025年3月期 配当予想

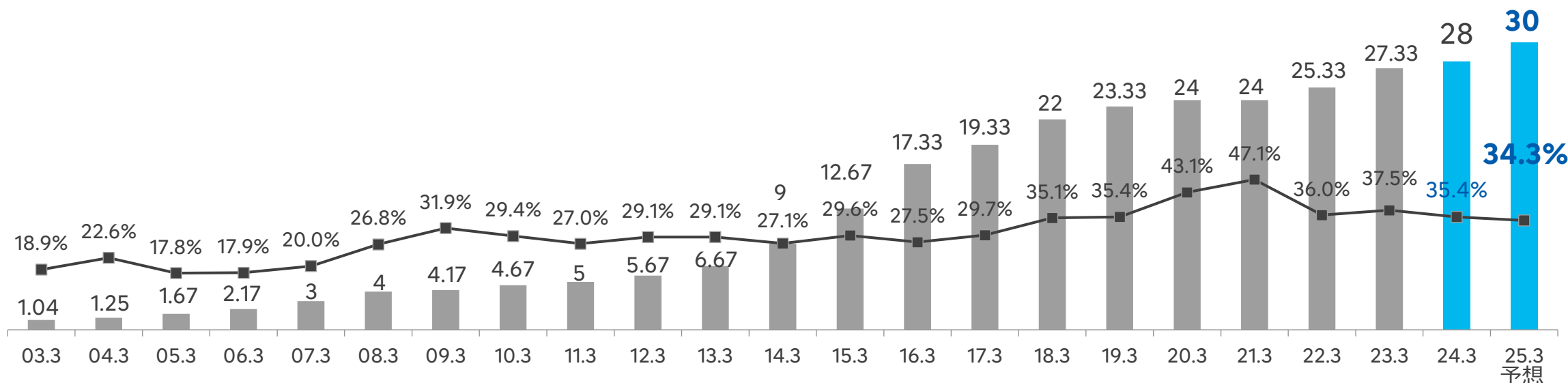
2円増配し、年間30円を予定（分割前ベースでは6円増配）

● 配当方針

株主還元については、継続的な安定配当に留意するとともに、業績に裏付けられた成果の配分を行うという基本方針のもと、連結での配当性向30%を目処に配当を行ってまいります。

■ 2024年4月1日 分割後ベースに換算した配当額(年間)

(円)



さいごに



研究開発拠点：テクノパーク



Together for a better
healthcare journey